

IoT in Action

IoTパートナー向け プログラムと コミュニティのご紹介

東京エレクトロデバイス株式会社
IoT カンパニー カンパニーバイスプレジデント
福田 良平
IoT カンパニー エンベデッドソリューション部
石丸 浩

日本マイクロソフト株式会社
パートナー事業本部 データ & AI 事業担当部長
米田 真一



本セッションの目的

- マイクロソフト IoT パートナーエコシステムの特長
- 参加するメリット
- ビジネスの始め方
- ご支援プログラム、トレーニング
- コミュニティ (IoT ビジネス共創ラボ by 東京エレクトロニクスデバイス様) のご紹介

IoT in Action

IoT パートナー向け パートナープログラムのご紹介

日本マイクロソフト株式会社

パートナー事業本部 データ & AI 事業担当部長

米田 真一

Internet of Things のビジネスチャンス



250 億

2020年までにモノがつながる数

—Gartner

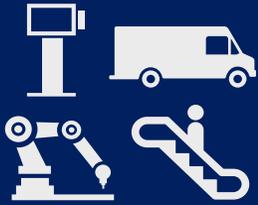
11兆円

2021年の日本の市場規模

—IDC

IoT エコシステムの特徴

Things(モノ)



コネクティビティ



データ蓄積と
分析



アクション



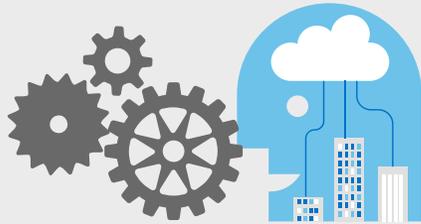
IoT には さまざまな要素が存在、適用範囲も広い
→ 1 社ですべての要素をカバーするのは難しい

マイクロソフト IoT パートナーエコシステムに参加するメリット



参加企業
1 万社+

IT 業界最大規模の企業ネットワーク



960+
の Azure IoT 対応
デバイス数

多くのシナリオに対応可能



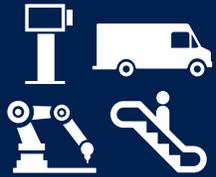
世界 **190** 国+
42 Azure リージョン

グローバルレベルでの協業/展開も可能

マイクロソフトの提供するソリューション

デバイスからアクションまでエンドツーエンドで提供可能

モノがインターネットにつながる



モノのインターネット向けに最適化されたオペレーティングシステムを使用し、インテリジェントで生産的、かつ信頼できる環境を構築

Azure IoT Device SDK
Azure IoT Edge
Windows 10 IoT

モノからデータを取得



あらゆるデバイス、データソース、ソフトウェア、またはアプリケーションをIoT向けの安全で高速かつオープンでスケーラブルなプラットフォームと統合

Microsoft IoT Central
Azure IoT Suite

データを活用し自動化/分析



ビッグデータと高度な分析ソリューションを使用して、データを分析、予測、自動化する

Cognitive Services
Advanced Analytics
Power BI

アクションを起こす



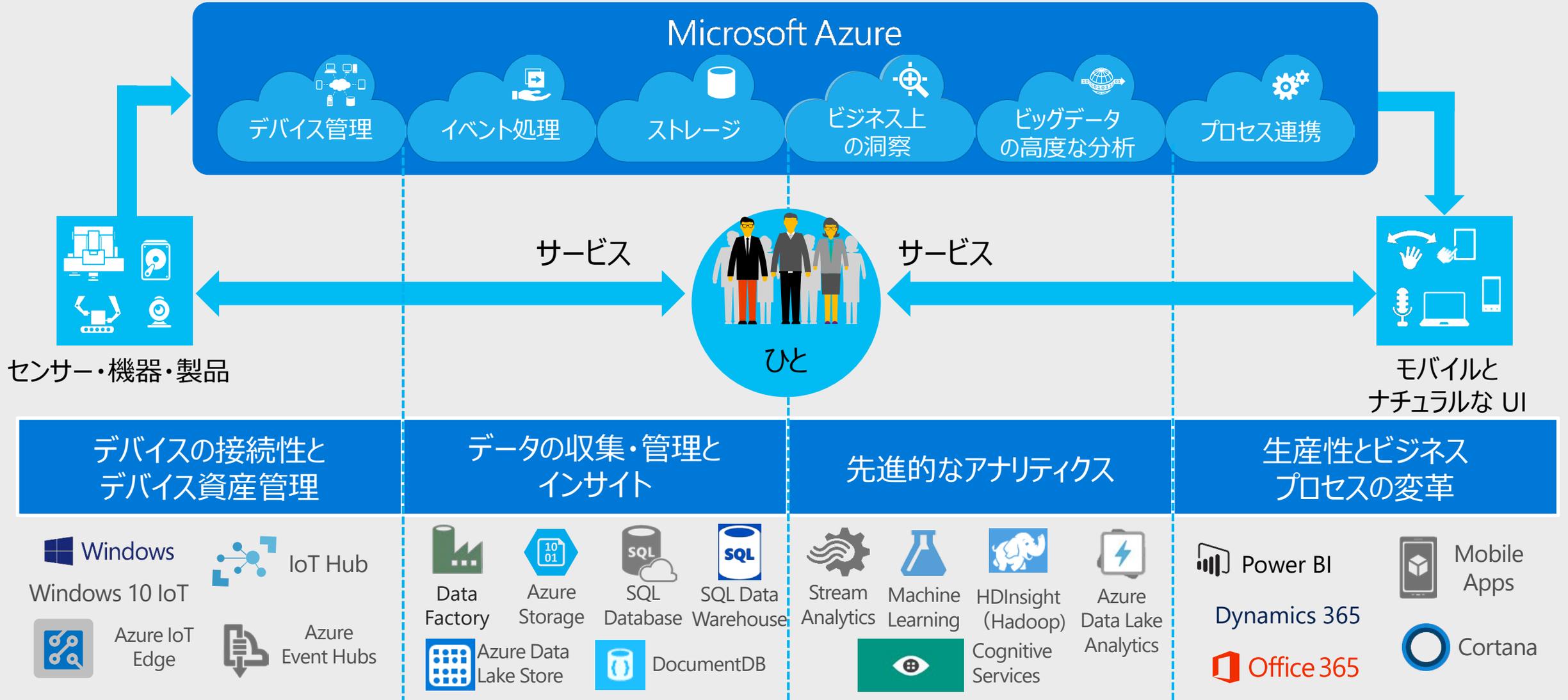
ユーザーが予測サービスのメリットを得られるインテリジェントなビジネスアプリケーション

Dynamics 365
HoloLens

マイクロソフトの提供するソリューション

デバイスからアクションまでエンドツーエンドで提供可能

モノと人をデジタルにつなぎ、クラウドの力でスケーラブルなサービスとして素早く展開する



どのようにビジネスを始めるか

コミュニティに参加

(MPN、IoT ビジネス共創ラボ)

IoT について学ぶ

(Azure IoT の技術、
ビジネス、市場機会)

プラクティス作成

(Azure IoT の技術的詳細の学習、
Azure IoT ソリューション構築、
展開/販売方法の確立、
CSPプログラムへの加入)

経営陣の承認を得る

(社内のビジネス/技術の
意思決定者の巻き込み)

顧客との最初の POCを成功させる

(デザインの完成、
想定顧客像を確立、
最初の案件獲得、
価値提案の提案書作成、
POCの事前準備と実施)

プラクティスを成長

(MPNカタログに掲載、
事例の掲載、Azureビジネスの
作法に従い実績を獲得、
顧客フィードバック取得と改善、
リピータブルソリューションの
作成、マーケによる販路拡大)

Microsoft Partner Network

日本で約 1 万社が加入する IT 業界屈指の規模のパートナープログラム。会員への特典、会員同士の交流の場の提供に加え、会員グレードに応じた表彰や追加特典あり。

約 **1,600** 万円

相当の価値

Silver
コンピテンシー
(年間155,000円)

パートナー
インセンティブ プログラム

パートナー クラウド サポート*

パートナーサポート
コミュニティ **15**
インシデント

パートナー ビジネス
支援サービス **20**
時間

協業セミナー支援プログラム

Visual Studio **5**
ライセンス

社内使用
ライセンス **25**
最大
ライセンス

約 **3,500** 万円

相当の価値

Gold
コンピテンシー
(年間444,000円)

パートナー
インセンティブ プログラム

パートナー クラウド サポート*

パートナー サポート
コミュニティ **20**
インシデント

パートナー ビジネス
支援サービス **50**
時間

協業セミナー支援プログラム

Visual Studio **10**
ライセンス

社内使用
ライセンス **100**
最大
ライセンス

約 **360** 万円

相当の価値

サブスクリプション
(マイクロソフト アクションパック)
(年間44,000円)

MSDN
for MAPS **3**
ライセンス

社内使用
ライセンス **10**
最大
ライセンス

約 **70** 万円

相当の価値

コミュニティ
(無料)

基本特典 + mstep + ソリューションカタログ + パートナー サポート コミュニティ

主な特典の
種類 ↑

↑ 価値

Cloud Platform コンピテンシーの場合、シルバーなら年間約12万円(基本)+約60万円の Azure クレジット

Microsoft パートナーソリューションカタログ

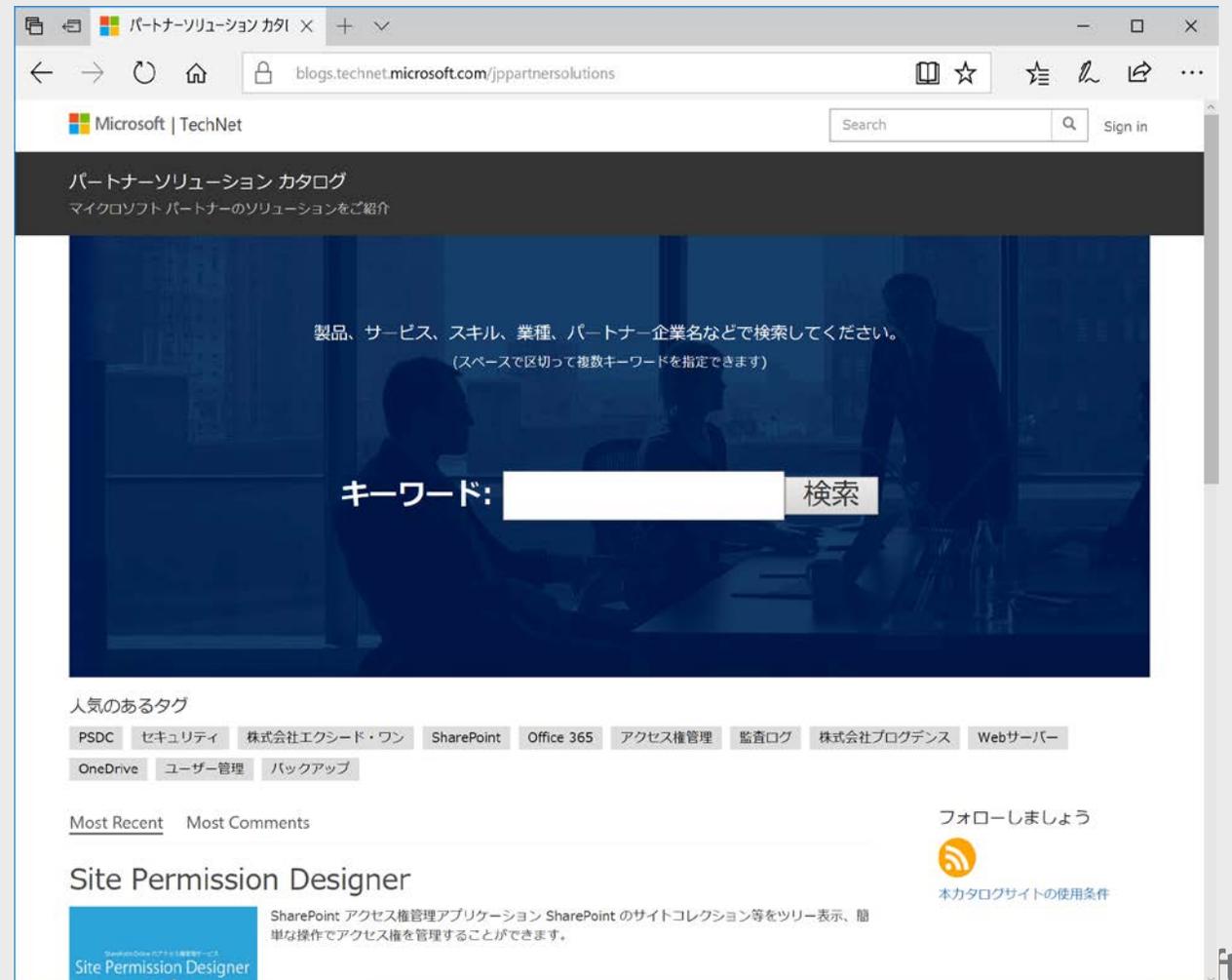
<https://aka.ms/psdc>

日本マイクロソフトで運営する、日本で約 10,000社あるマイクロソフトパートナー企業のソリューションを集めたデジタルカタログです。

パートナー企業のソリューションをお客様に紹介することで、リードにつなげていきます。また、日本マイクロソフト社員もお客様へのご紹介時に参照します。

掲載費用はかかりませんが、マイクロソフトパートナーネットワークへの登録 (無償) が必要です。

IoT in Action



The screenshot shows a web browser window displaying the Microsoft Partner Solution Catalog. The browser's address bar shows the URL `blogs.technet.microsoft.com/jppartnersolutions`. The page header includes the Microsoft | TechNet logo and a search bar. The main content area features a dark blue background with silhouettes of people in a meeting. A search bar is prominently displayed with the text "キーワード:" and a "検索" button. Below the search bar, there is a section titled "人気のあるタグ" (Popular tags) with various tags such as "PSDC", "セキュリティ", "株式会社エクシード・ワン", "SharePoint", "Office 365", "アクセス権管理", "監査ログ", "株式会社プログデンス", "Webサーバー", "OneDrive", "ユーザー管理", and "バックアップ". The page also includes a "Most Recent" section with a featured article titled "Site Permission Designer" and a "フォローしましょう" (Follow us) section with an RSS icon and the text "本カタログサイトの使用条件".

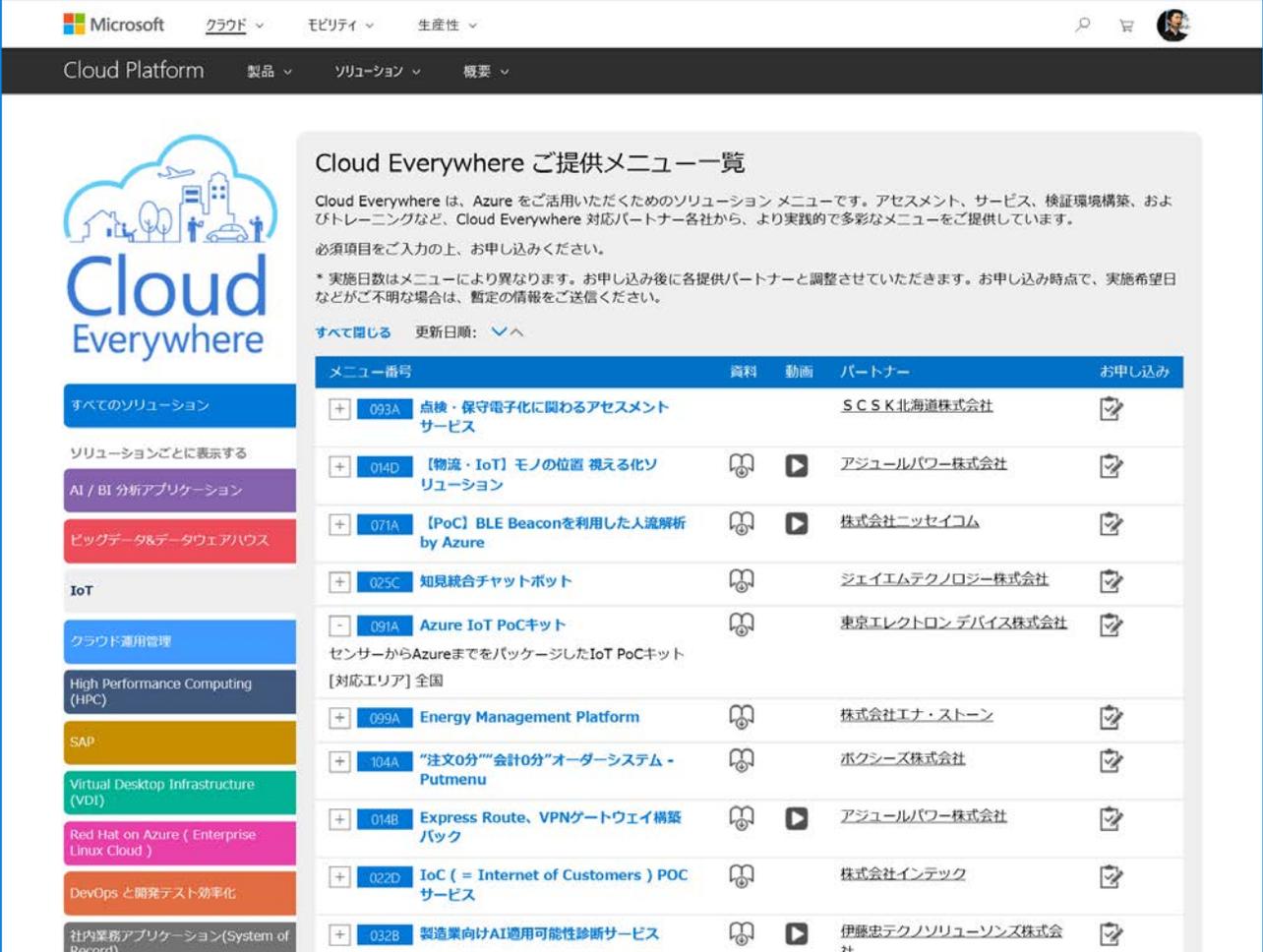
Cloud Everywhere

アセスメント、サービス、検証環境構築、およびトレーニングなど、パートナー様がお持ちのソリューションメニューをCloud Everywhere 対応にすることで、マイクロソフトより支援金をお支払いします。

<https://aka.ms/cloudev>

- **ご支援条件:** Azure のコンサンプションが月額30万円以上見込めるソリューション
- **最初の2 件**は、展開費用として30万円/件を支援
- **3 件目以降**は展開後3 か月目のコンサンプションのパフォーマンス次第でインセンティブをお支払い

※ Cloud Everywhere に登録したソリューションは自動的に「マイクロソフト パートナー ソリューション カタログ」にも登録されます。

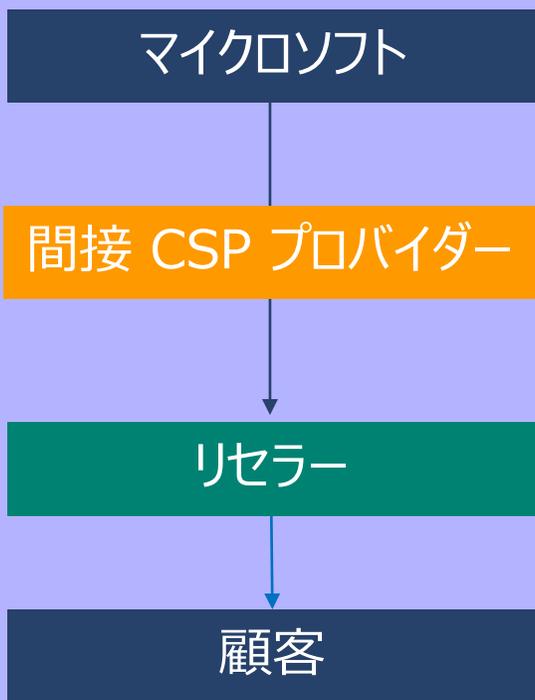


The screenshot shows the Microsoft Cloud Everywhere website. The header includes the Microsoft logo and navigation menus for 'クラウド', 'モビリティ', and '生産性'. Below the header, there are sub-menus for 'Cloud Platform', '製品', 'ソリューション', and '概要'. The main content area features the 'Cloud Everywhere' logo and a section titled 'Cloud Everywhere ご提供メニュー一覧'. This section includes a description of the program and a table of available solutions.

メニュー番号	資料	動画	パートナー	お申し込み
093A			S C S K北海道株式会社	
014D			アジュールパワー株式会社	
071A			株式会社ニッセイコム	
025C			ジェイエムテクノロジー株式会社	
091A			東京エレクトロニクス株式会社	
099A			株式会社エナ・ストーン	
104A			ボクシズ株式会社	
014B			アジュールパワー株式会社	
022D			株式会社インテック	
032B			伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	

貴社のソリューションをマイクロソフトライセンス (Azure など) とワンストップで提供して付加価値をつけるチャンネルプログラム

間接 (インダイレクト) モデル



特長



サポートの提供

多くの間接プロバイダーが顧客サポート代行を提供



他社製品と一緒に提供

他のハードウェア&ソフトウェアをワンストップで提供可能



柔軟な支払い条件

間接プロバイダーによって特徴のある支払い条件を提供

メリット



早い立ち上がり

サービス提供の足回りを代行、ビジネスのアドバイスをもらうことで立ち上がりが早くなる



より少ない投資で開始

投資項目が限られるので本格的なビジネス開始前から加入してテストも可能

トレーニング～定期的に無償で開催

Azure IoT テクニカル ワークショップ

Microsoft Azureを使って IoTをはじめたい IT担当者、IoTプロジェクト担当者が、IoT 基盤を構築する方法を学ぶ、少人数制テクニカル ワークショップ。PC を使ったハンズオンセッションを含み、Azure を使った IoT 基盤の構築方法、利用する技術やアーキテクチャの全体像が理解できます。

2018 年 1 月 30 日 (火)	https://aka.ms/iottec_workshop0130
2018 年 1 月 31 日 (水)	https://aka.ms/iottec_workshop0131
2018 年 2 月 20 日 (火)	https://aka.ms/iottec_workshop0220
2018 年 2 月 23 日 (金)	https://aka.ms/iottec_workshop0223

Azure で作る IoT システム -クラウドからエッジまで- (MSTEP)

技術者向けに、IoT ソリューションの構築に使用する主要な Azure IoTサービスを組み合わせたシステムの例をデモを交えて説明します。Microsoft Azure IoT の主要サービスを理解し、IoT Hub と Stream Analytics および 関連する PaaS サービスを活用した IoT ソリューションの提案、構築に着手できるようになるのが目標です。

2018 年 2 月 22 日 (木)	https://aka.ms/iot_mstep0222
---------------------	---

Azure Certified for IoT 認定デバイス検索サイト

Azure IoTに対応済みのハードウェア一覧を下記サイトから確認することができます。

<https://catalog.azureiotsuite.com/>

Azure Certified for IoT デバイス カタログ - プレビュー

IoT デバイスを検索する

Certified IoT devices and starter kits tailored to your needs

Tell us what you are looking for

[Become a Partner](#) [詳細](#)

- ▶ Microsoft Azure IoT Starter Kit
- ▶ 業界
- ▶ デバイスの種類
- ▶ テスト済みの互換センサー
- ▶ テスト済みの組み込みセンサー
- ▶ オペレーティング システム
- ▶ 接続
- ▶ Secure Hardware
- ▶ I/O ハードウェア インターフェイス
- ▶ チップの製造元
- ▶ プログラミング言語
- ▶ Industrial Protocols

Azure IoT Starter Kit	Azure IoT Starter Kit
ARK-1123H	Meshlium
	
ADANTECH	libelium
Azure IoT Starter Kit	Azure IoT Starter Kit
M5Stack lot kit	CPS 200
	

Azure Certified for IoT デバイス カタログ - プレビュー

パートナー ダッシュボード

Tell us what you are looking for

戻る [デバイス仕様](#) [Kit Specifications](#) [正しくないデバイスをレポートします 作業の開始](#)



Raspberry Pi

Raspberry-Pi3

発行済み: 2017年5月5日

[デモを要求する](#)

[製造元 Web サイト](#) [ツイート](#) [LinkedIn](#) [電子メール](#)

概要

The Raspberry Pi 3 is the third generation Raspberry Pi. It replaced the Raspberry Pi 2 Model B in February 2016.

業種 None	オペレーティング システム Windows IoT Core, Raspbian Linux
デバイスの種類 Board computers	言語 C, Java, JavaScript (Node)

センサーと接続性

クラウドプロトコル AMQP, MQTT, HTTPS	テスト済みの互換センサー 複数
接続 Bluetooth, LAN, WiFi	テスト済みの組み込みセンサー 組み込みセンサーなし
I/O ハードウェア インターフェイス GPIO, USB	業界プロトコル N/A
Secure Hardware N/A	Manufacturer Specific HSM Technology N/A

IoT in Action

IoT ビジネス共創ラボのご紹介

東京エレクトロン デバイス株式会社

IoTカンパニー

福田 良平様 石丸 浩様

IoT ビジネス共創ラボ

東京エレクトロン デバイス株式会社
IoTカンパニー
福田 良平・石丸 浩

IoT ビジネス共創ラボ

Agenda

- 東京エレクトロンデバイス会社概要
- IoTビジネス共創ラボ設立趣旨説明
- IoTビジネス共創ラボ現況
- WG事例紹介

会社概要

会社名

東京エレクトロン デバイス株式会社

設立年月日

1986年3月3日

代表者

代表取締役社長 徳重 敦之

上場証券取引所

東証一部（証券コード：2760） 卸売業

資本金

24億9,575万円（2017年3月31日現在）

売上高

1,318億5千5百万円（2017年3月期）

従業員数

連結：942名（2017年3月31日現在）

本社所在地

神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4
横浜イーストスクエア



主な事業内容

- 1. 半導体及び電子デバイス（EC）事業**
半導体、ボード、ソフトウェア、電子部品の販売、
設計・開発
- 2. コンピュータシステム関連（CN）事業**
ネットワーク、ストレージ、ソフトウェアの販売、保守
サービス

子会社

パネトロン株式会社
東京エレクトロンデバイス APAC
東京エレクトロンデバイス 上海
東京エレクトロンデバイス シンガポール
東京エレクトロンデバイス タイ
inrevium AMERICA, Inc.
東京エレクトロンデバイス CN アメリカ
ビステル株式会社
Fidus Systems Inc.
上海新致華桑電子有限公司
無錫新致華桑電子有限公司

関連会社

当社のあゆみ

約半世紀にわたる歴史と経験を有する専門商社

- 1965年 東京エレクトロンで電子部品ビジネスを開始
- 1998年 東京エレクトロンから電子部品事業
(現：半導体及び電子デバイス事業) を全て譲受け
- 2003年 東京証券取引所 市場第2部上場
- 2006年 東京エレクトロン からコンピュータネットワーク事業
(現：コンピュータシステム関連事業) を承継
- 2010年 東京証券取引所 市場第1部上場

東京エレクトロンの電子部品事業
コンピュータネットワーク事業が分離・独立

半導体製造装置メーカー
東京エレクトロン

<2017年3月 出資比率33.82%
>

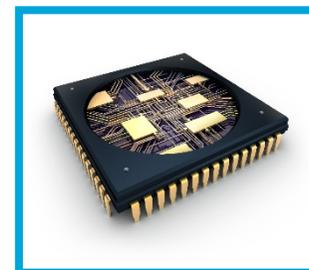


1998年
譲受け

2006年
事業承継

半導体及び電子デバイス
(EC) 事業

コンピュータシステム関連
(CN) 事業



専門商社
東京エレクトロン デバイス

「商社機能」と「メーカー機能」を融合して
技術・製品・情報・サービスを提案しています。



半導体製品

ボード製品・
一般電子部品

製品販売

システム構築

保守サポート

自社ブランド製品

設計・量産
受託サービス

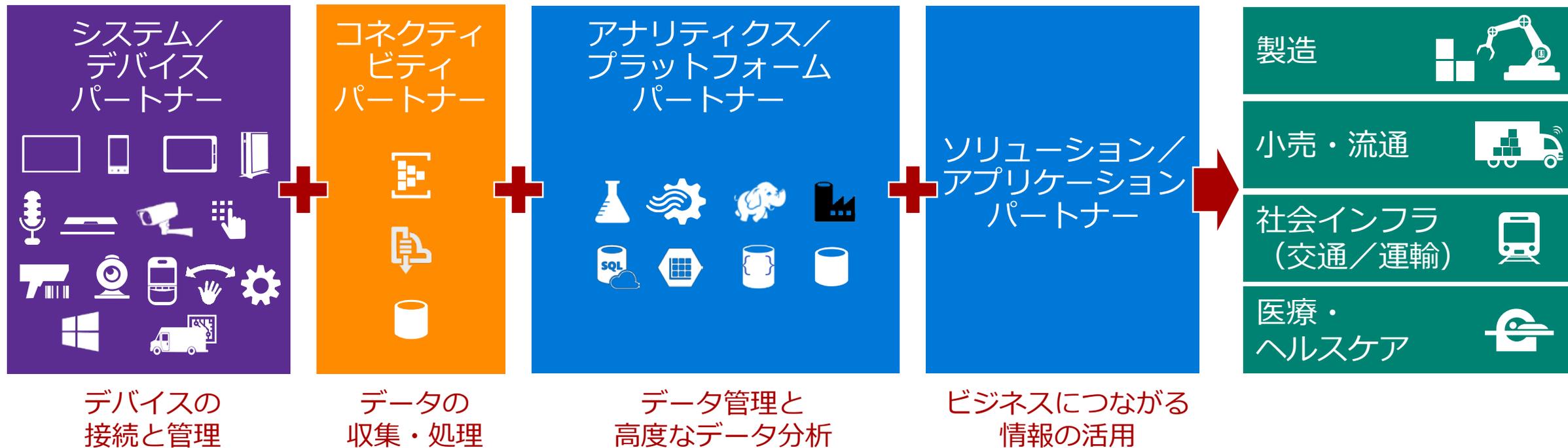
商社機能

メーカー機能



IoTビジネス共創ラボ設立趣旨説明

IoT ビジネス共創ラボ



IoTの適用範囲は広く1社では実現不可能

2016年 2月9日より正式発足



発足のねらい

- IoTのエキスパートによるエコシステム構築
- プロジェクトの共同検証によるノウハウ共有
 - 先進事例の共有によるIoT導入の促進



IoTビジネス共創ラボ現況

IoTビジネス共創ラボ参加企業

IoT エキスパート13社が集結

幹事



東京エレクトロン デバイス株式会社

事務局

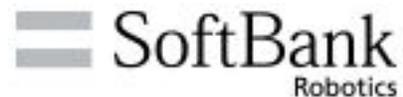


Microsoft

副幹事



参加企業



7つのワーキンググループ

ビジネス WG

アクセンチュア ★
アバナード
東京エレクトロンデバイス
日本ユニシス
ユニアデックス

製造 WG

東京エレクトロンデバイス ★
テクノスデータサイエンス・マーケティング
電通国際情報サービス
ナレッジコミュニケーション
ユニアデックス
ソフトバンク

Pepper WG

ソフトバンクロボティクス ★
日本ビジネスシステムズ ★
ヘッドウォータース
M-SOLUTIONS
ユニアデックス
イサナドットネット

分析 WG

ブレインパッド ★
テクノスデータサイエンス・マー
ケティング
電通国際情報サービス
ナレッジコミュニケーション

物流・社会 WG

ナレッジコミュニケーション ★
東京エレクトロンデバイス
日本ユニシス
ユニアデックス

ドローンWG

ドローンワークス ★
ウイングアーク1st ★
アバナード

ヘルスケア WG

ユニアデックス ★
テクノスデータサイエンス・マーケティング
東京エレクトロンデバイス
日本ユニシス
イサナドットネット

xR ワーキンググループ 1/18 発足

xR WGは当初、右記8社により立ち上げ、マイクロソフトクラウドサービスであるAzureとxR (AR/VR/MR) を利用した多くの具体的な共創事例が産まれることを目指します。

タイトル: IoTビジネス共創ラボ 第1回xR WG勉強会
日時: 2018/3/27(火) 16:00~18:00 (仮)
会場: 日本マイクロソフト 品川本社セミナールーム

内容: xR WG設立趣旨、活動概要説明、参加企業取り組み紹介
備考: 18:00以降、現地懇親会を予定します。
主催: ホロラボ/ユニアデックス
(IoTビジネス共創ラボ xR WG リーダー企業)
事務局: IoT ビジネス共創ラボ事務局
(日本マイクロソフト株式会社)

xR WG
ホロラボ ★
ユニアデックス ★
テクノデータサイエンス・エンジニアリング
ナレッジコミュニケーション
ネクストスケープ
ハニカムラボ
TIS
イサナドットネット



WG 設立経過

2月

Microsoft Azure

IoT ビジネス共創ラボ 発足

ビジネス・分析・製造
物流社会・ヘルスケアWG

5月

IoT ビジネス共創ラボ

ドローン WG 発足



2016年

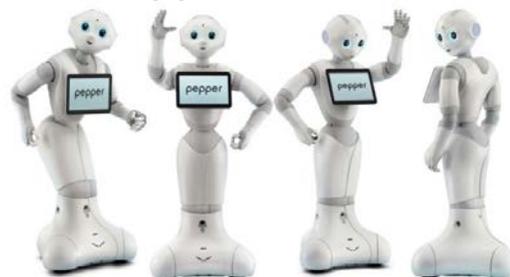
2017年

2018年

7月

IoT ビジネス共創ラボ

Pepper WG 発足



Pepper meets Azure

IoT ビジネス共創ラボ

xR WG 発足



1月

ふくしまIoTビジネス共創ラボ 6/1 発足

幹事



株式会社 福島情報処理センター

事務局



Microsoft

福島県におけるIoTの普及、活用とビジネス機会拡大

- Azureを利用した安心・安全なIoTソリューションの開発・共同検証
- 企業・地方自治体・教育機関・医療機関など様々な参加企業とのマッチング
- WG活動を通じた産業別IoT利用シナリオの検証
- IoT技術者の育成

参加企業



東邦情報システム株式会社



株式会社ニノテック
<http://www.ninotec.co.jp>



株式
会社

東日本計算センター
East Japan Accounting Center Co.,Ltd.



ビジネス共創ラボ
ふくしま

FUKUSHIMA

北海道IoTビジネス共創ラボ 7/5 発足

幹事



事務局



北海道をIoTで盛り上げる

- 北海道の地域性も取り入れたIoTの活用事例を創出
- 道内に拠点を置く企業や自治体、教育・医療機関など様々な参加企業とのマッチング
- IoTを活用した北海道ならではの多様な案件を創出
- 地域に根差したIoT技術者の育成

参加企業



中部IoTビジネス共創ラボ 7/25 発足

幹事



事務局



中部をIoTで盛り上げる

- IoT活用による中部地区企業発展
- IoT活用が普及することを目的とした情報発信活動
- 参画企業が協力しあい、小さなところから本気でIoT活用研究及び検証

参加企業

WE ARE PROFESSIONAL
株式会社 古川樹脂工業

T.B.TECH
テービーテック株式会社

NLC
CONTEC
Technology for a better life

WICRESOFT

地域版 IoT ビジネス共創ラボ

かわさきIoTビジネス共創ラボ 8/22発足

幹事

川崎市ICTコーディネーター
各WGリーダー企業

事務局

川崎市、川崎産業振興財団



地域のIoTビジネス参画企業によるネットワーク形成
プロジェクトの共同研究・実証によるノウハウの共有
先進事例の共有によるIoT技術の導入促進

参加企業

健康 x 勤怠管理



農業 x ICT



防災 x ドローン



技術伝承 x ICT



地域版 IoTビジネス共創ラボ 設立経過

6月

 IoTビジネス共創ラボ

ふくしまIoTビジネス共創ラボ 発足
製造・公共・ドローン・農業 WG

7月

 IoTビジネス共創ラボ

中部IoTビジネス共創ラボ 発足
技術継承 WG

2017年

2018年

7月

 IoTビジネス共創ラボ

北海道IoTビジネス共創ラボ 発足
防災・食・観光 WG

8月

 IoTビジネス共創ラボ

かわさきIoTビジネス共創ラボ 発足
健康勤怠管理・農業
防災・技術伝承 WG

登録メンバー数の状況

- 一般会員リスト：431社/591名
- Connpassメンバー：2217名
- FBメンバー：800名

※12/26時点

Connpass

<http://iotbizlabo.connpass.com/>

Facebook

<https://www.facebook.com/groups/iotbizlabo/>



IoT ビジネス共創ラボの関連情報

事務局連絡窓口

Email: iotcomjpadmin@microsoft.com

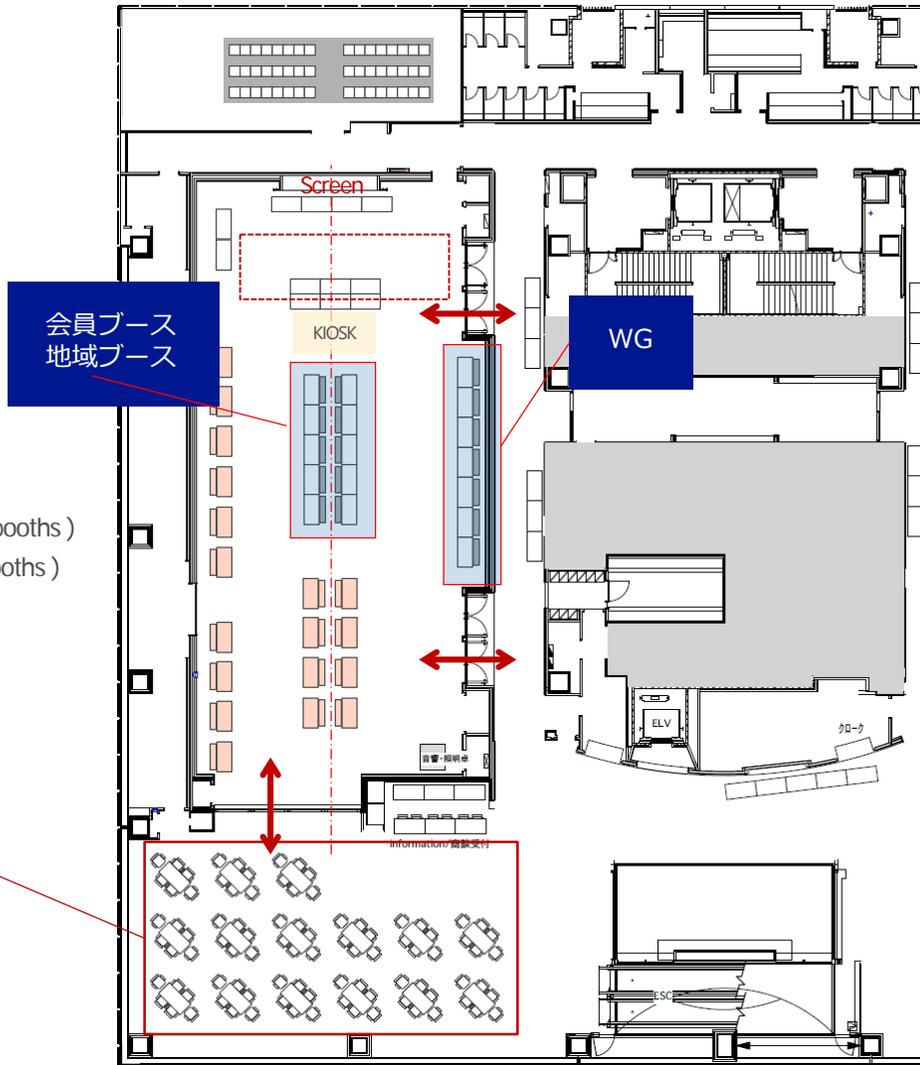
IoTビジネス共創ラボ Facebook

URL: [//aka.ms/jp/iotlab](https://aka.ms/jp/iotlab)

IoT ビジネス共創ラボ 勉強会参加

URL: <http://iotbizlabo.connpass.com/>

4F Hall A & Hoyer



EXPO Showcase

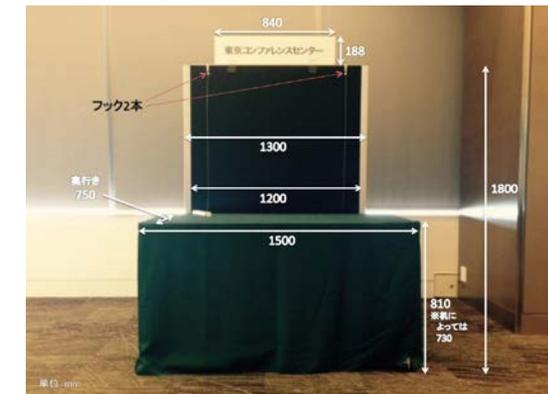
- Sponsored Booth (18 booths)
- IoT Collaboration Lab Booth (17 booths)

Match making Area

6 seats x 15 tables = 90 seats



共創ラボブース



第7回 IoTビジネス共創ラボ 勉強会



日時：3月16日（金）

会場：マイクロソフト品川 31F セミナールーム

勉強会：セミナールームC+D

懇親会：セミナールームA

1月19日（金）開催 第6回勉強会 講演内容

時間	タイトル	講演者
15:30-15:40	ご挨拶 IoT ビジネス共創ラボの趣旨説明	東京エレクトロンデバイス(株) IoT カンパニーバイスプレジデント 福田 良平
15:40-16:00	凍結防止目的の塩散布量最適化システム開発におけるIoTの活用	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 金沢支店 道路技術部 副部長 工学博士 森山 守
16:00-16:20	高齢者向け配食サービスの食の安全に向けたIoT化検証	アルプス電気(株) インフィック(株) パーソルプロセス&テクノロジー リーダー 相馬 大典 CIO 木瀬 昌浩 リーダー 萬濃 忠
16:20-16:40	セキュリティカメラを使用したCRMソリューション「おもてなしサポートシステム」	(株)ブレインパッド ソリューション開発統括部 ソリューション開発部 榎 孝晟
16:40-17:00	「ドローン」+「LoRaWAN」の応用例	ドローンワークス(株) 代表取締役 今村博宣
17:00-17:10	休憩	
17:10-17:50	PoCから業務適用までカバーするAzure IoTサービス群最新アップデート	~ IoT Central、IoT Edge、Device Provisioning Service、Dynamics 365 Field Service連携ほか~ 日本マイクロソフト(株) クラウドソリューションアーキテクト 内藤 稔
17:50-18:10	JUIZ platform が実現する DoT (Deep Learning of Things)	LeapMind(株) 三室 佑貴
18:10-18:30	IoT セキュリティを扱う上での課題	(一社) JPCERT コーディネーションセンター 早期警戒グループ マネージャ 洞田 慎一

IoT ビジネス共創ラボ 事例紹介



アクア株式会社のご紹介

2012年1月、三洋電機(株)の業務用・家庭用洗濯機事業、
家庭用冷蔵庫事業の継承により誕生
(2016年1月アクア株式会社に社名変更)

ハイアール

文化的融合

三洋電機

戦略方針

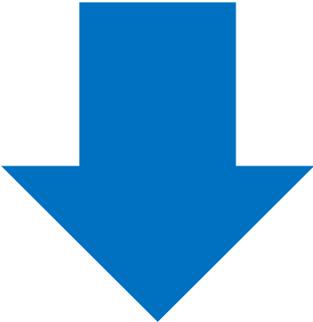
経営資源

製造競争力

技術力

高品質力

人材



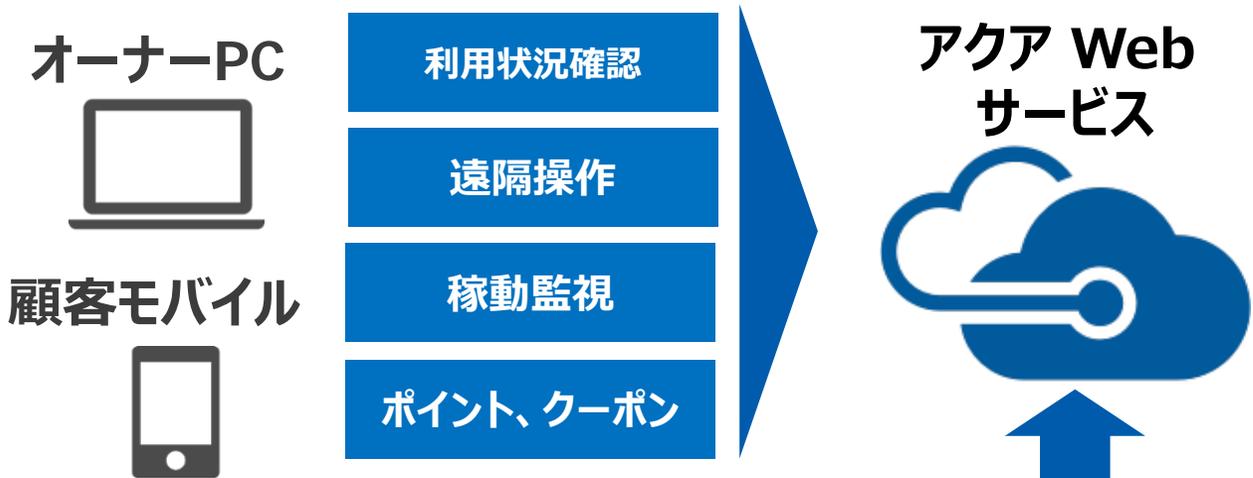
Cloud IoTシステムの目的

- オーナー、利用者へのUI/UXの改善
- 変化し続けるニーズへの対応
- 異業種連携による新規事業創出

クラウドを活用した開発概要

- 機器の遠隔操作、稼働状況、売上管理、顧客情報の管理などの店舗経営に必要な機能を実現
- キャンペーン管理
- クーポン、領収書の作成と発行

システム構成概要図



アクア株式会社の家電IoTへ取り組み

アクアと日本マイクロソフト 家電IoTで協業

Posted 2016年9月7日 By Japan News Center



[2016年9月7日]

アクア株式会社
日本マイクロソフト株式会社

第一弾は、AQUAクラウドITランドリー（仮称）から

アクア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：杜 鏡国）と、日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長：平野 拓也）はこの度、日本国内において、家電とクラウドを組み合わせた家電IoTサービス開発の協業を行う基本合意をいたしました。

<背景>

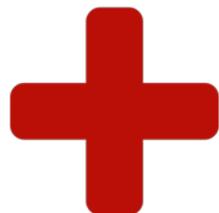
- モノづくり日本は、グローバル化でコスト競争に直面し変革を求められている。
- 既存の白物家電もコモディティ化しており、革新を求められている。
- モノとクラウドが融合することで、新しい価値の創造と顧客体験を実現できると判断。

<協業での取り組み>

白物家電メーカーとして日本の技術を三洋電機から一部事業譲渡により継承するアクアと、パブリッククラウドを提供する日本マイクロソフトがノウハウを結集し、家電とクラウドを組み合わせた家電IoTによるイノベーションソリューションを提供します。プラットフォームには、AIやビッグデータ分析、コグニティブなど家電IoTの実現に不可欠な機能を備えたマイクロソフトのパブリッククラウドプラットフォームMicrosoft Azureを採用します。Microsoft Azureを活用することで、安心、安全なソリューションを短期間で提供することが出来る事に加え、将来の機能拡張も簡単に行う事が可能です。

第一弾として、三洋電機時代の1971年（国産第一号）より開発・販売している業務用コインランドリー機器のIoT化を促進し、新たなサービスビジネス開発と提供を目標とします。また、これにあたり日本マイクロソフトは、IoTビジネス化を支援し、お客様のビジネス変革を推進する専門チームを中心に、マイクロソフトのIoTパートナーと連携し、家電IoTソリューション開発を支援します。

Cloud IoTランドリーシステムを支えるパートナー



Microsoft



東京エレクトロン デバイス



周辺機器の構築

- ✓ 産業用高品質ゲートウェイ
- ✓ データベースを使用したセキュリティ向上
- ✓ マルチ端末によるユーザーフレンドリーなシステム



AGREX

TIS INTEC Group



株式会社エミシス

MICS

株式会社ミックスネットワーク

クラウドサービスの構築

- ✓ 利用者に喜ばれる
ユーザーフレンドリーなシステム
- ✓ 稼働率をあげる仕組み作り
- ✓ ビジネスモデルの拡大

Cloud IoTランドリーシステムを支えるパートナー



- ◆ クラウドサービスの構築
 - ✓ 利用者に喜ばれるユーザーフレンドリーなシステム
 - ✓ 稼働率をあげる仕組み作り



- ◆ ユーザー向けWEBサービスの構築
 - ✓ 将来的な拡張性を考慮し、国産CMSを使用したWEBサービスの構築



- ◆ クラウド構築の支援
 - ✓ Microsoft MVP for Azure を授与したエンジニアによる技術支援

Cloud IoTランドリーシステムを支えるパートナー



- ◆ **マルチ端末の開発**
- ✓ お客様毎の要望に合わせたカスタマイズ設計
- ✓ 産業用部品を使用した信頼性の高い商品の提供



- ◆ **データコントローラの開発**
- ✓ 組込み向けデータベースを活用したデータセキュリティとトレーサビリティ向上
- ✓ 認証サービスによる踏み台対策



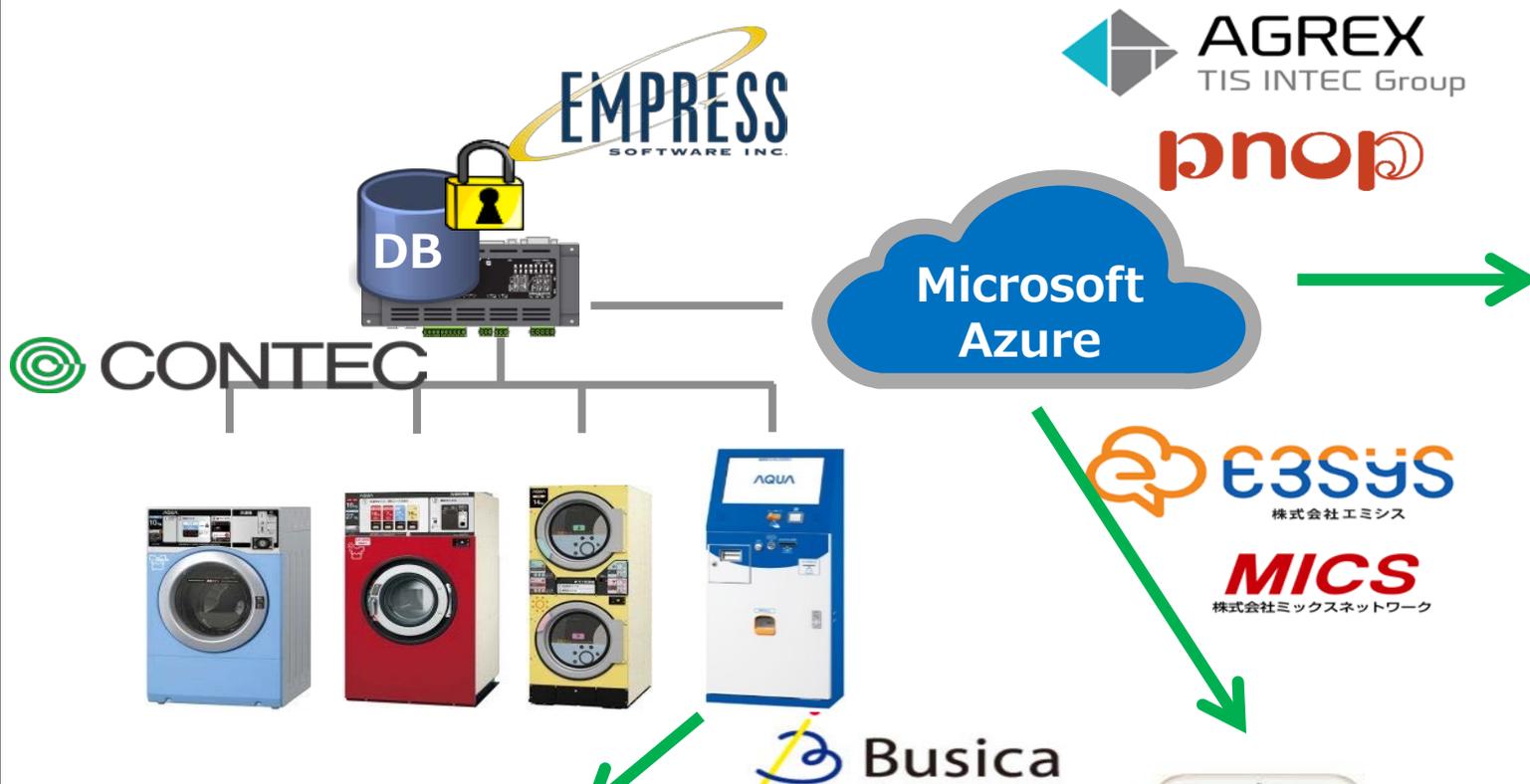
- ◆ **データコントローラの供給**
- ✓ Azure Certified取得製品による開発工数削減
- ✓ 産業用途の高品質な小型ゲートウェイの提供



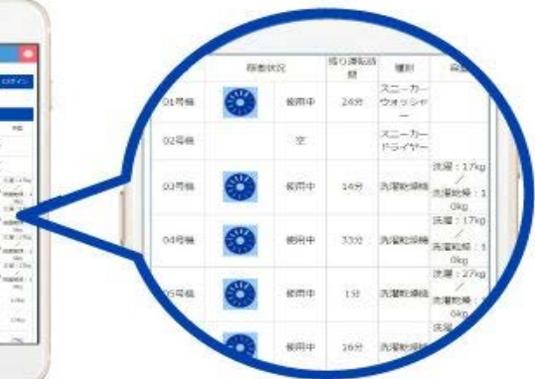
東京エレクトロン デバイス

- ◆ **パートナー様ソリューションの提案**
- ✓ 専門知識を持ったパートナー様のマッチング
- ✓ Microsoft MVPによる技術支援

アウトプット(システム概要)



売上情報/稼動情報/機器管理
キャンペーン管理/クーポン管理



店舗検索や稼働状況確認

WG事例紹介

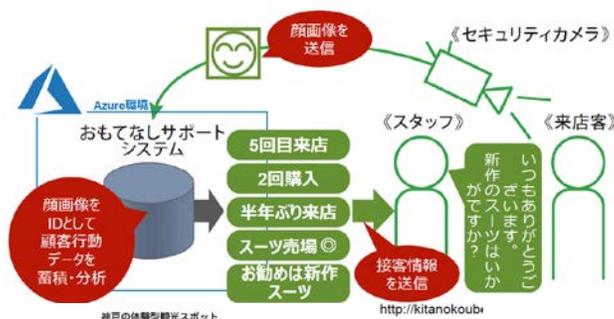
★ヘルスケアWG

高齢者向け配食サービスの
食の安全に向けたIoT



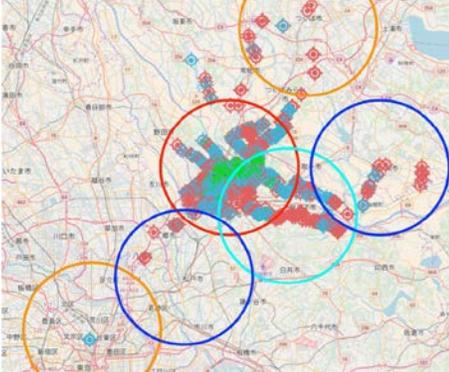
★分析WG

セキュリティカメラを使用した来店客
CRMソリューション
「おもてなしサポートシステム」



★ドローンWG

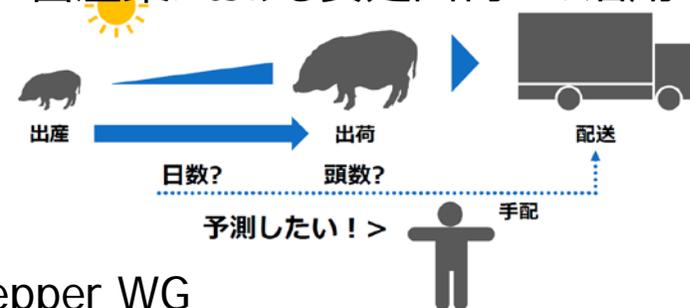
「トローン」+「LoRaWAN」
柏の葉キャンパスにおける
LoRaWANの実証実験



★物流社会WG

IoT × 機械学習

-畜産業における安定出荷への活用-



★Pepper WG

ロボットと連携した新しいカフェ体験!



★ビジネスWG

IoT で働き方改革!!

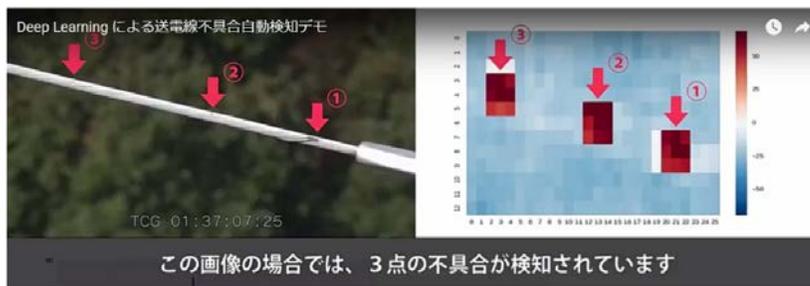


★製造WG

電子製品製造・組立工場のIoTによる見える化



送電線保守におけるディープラーニング活用



パートナーと創るクラウドIoTビジネス



一般会員としての参加

● メール申請

- 以下の事務局窓口あてに会社名、部署名、役職、名前、メールアドレスの送付をお願いします
事務局窓口： iotcomjpadmin@microsoft.com

● 一般会員

- MS Azure IoTに関する情報、IoT共創ラボの勉強会などの情報の提供
- 全てのマイクロソフト主催IoTイベントではありませんが、
無償展示ブース提供（抽選）

● WGへの参加

- 実案件や検証ネタなど実際に活動に起こせる情報を持っている
- 実案件を持っていないとも、会の趣旨に賛同する



事務局に連絡下さい



さあ、あなたも
今すぐ
はじめましょう!

まとめ



ビジネス立ち上げ計画策定



ロードマップの作成、社内キーパーソンとの交渉



必要なプログラムに参加



MPN, CSP, カタログへの登録



コミュニティに参加



IoT ビジネス共創ラボ

詳しい手順は <https://aka.ms/msiotpartner> をご覧ください

ご清聴ありがとうございました！



IoT
in Action